

# 社会問題としての教育問題

—自由と平等の矛盾を友愛で解く社会・教育論—

四六判上製 232ページ 本体 2500円

ルドルフ・シュタイナー著/今井重孝訳

【人文・教育】

今の社会はなんか変だ  
と思っているあなたにこの本を読んでほしい！  
あなたの視界が360度に拡がります！

人類はどんな社会を目指せばよいのか。  
健全な社会はどのように実現できるのか。  
切迫した問いに対しシュタイナーが提示した  
画期的な未来社会の方向性。  
21世紀の社会が進むべき方向がわかる貴重な一冊。

■ルドルフ・シュタイナー（1861-1925）  
教育のみならず、農業、医学、薬学、芸術、治療教育、  
社会論など多様な領域において、  
新しい未来の方向性を示した思想家である。

■今井重孝（いまい しげたか）  
1948年愛知県生まれ。教育学博士（東京大学）  
青山学院大学教育人間科学部教育学科教授。  
ニクラス・ルーマンのシステム論とシュタイナー思想をつなぐこと  
及び現代の教育学とシュタイナー教育学をつなぐことに関心を持つ。

社会問題としての教育問題

自由と平等の矛盾を友愛で解く社会・教育論

ルドルフ・シュタイナー 今井重孝 訳



イザラ書房 IZARA

3月11日刊行予定！

ご注文用FAX

047-751-9226

イザラ書房

TEL0495-33-9216

新 刊 委 託	【人文・教育】 社会問題としての教育問題 978-4-7565-0134-9 本体2500円	注文数	番線印・ご担当